

令和7年度 事業計画

1. 基本方針

今日の日本は、少子高齢化の急速な進展に伴い、高齢人口の増加と労働力人口の減少、医療や介護の人材不足、社会保障費の高騰など様々な課題を抱えています。

特に労働市場の人手不足などにより、高齢者の活躍する場は増えていて、働く高齢者が増える傾向にあります。

このような中において、公益社団法人石巻市シルバー人材センター（以下「センター」という。）に向けられる地域社会の期待は膨らみ、センターが果たすべき役割はますます大きなものとなっています。

センターにとって今年度は、令和7年度から令和9年度までの業務方針である「中期事業計画」の開始の年になりますが、基本理念である「自主・自立、共働・共助」を念頭に、会員・役職員共に手を携え、地域社会の活性化や福祉の向上に努めながら、事業を進めていく必要があります。

シルバー事業を展開する上で、会員拡大は大きな課題であります。全国的には、「新型コロナウイルス感染症」以降会員数が減少している中において、当センターは会員数が微増で推移していますが、会員の高齢化が進むなど懸念されることもあります。

今年度も会員の増加に向けた普及啓発活動を積極的に行うとともに、会員の居場所づくり、拠り所としてのセンターを目指しながら、会員の就業確保や退会抑制に取り組んでまいります。

なお、「安全は全てに優先される」ことから、会員一人一人が健康で安全に就業できるよう、役職員一丸となって「事故ゼロ」を目指してまいります。

ついては、会員が働きやすい環境づくりの一環として、令和7年4月から職場や就業場所の健全な環境保持を目的とした「ハラスメントの防止に関する規程」を定めました。

また、令和6年11月1日、いわゆる「フリーランス新法」が施行され、センターは会員に対し、書面または電磁的方法による就業条件明示をする義務を負うことになりました。それに合わせてセンターは、「新しい契約方式（三者間の包括契約）」を実施する

ことになりますので、デジタル化推進を図りながら、スムーズな移行に向けた作業を進めてまいります。

今年度も会員の皆様が安心して就業し、持続可能な地域の発展に貢献できるよう様々な事業に取り組みながら、市民の身近にあるセンターとして歩んでまいります。

2. 令和7年度の目標

(1) 受託事業

会 員 数	5 3 0 人
受 注 件 数	4, 3 0 0 件
契 約 金 額	2 4 3, 4 0 0 千円
就業延人員	3 6, 2 0 0 人日
就 業 率	8 5 %

(2) 労働者派遣事業

契 約 件 数	2 0 件
契 約 金 額	3 4, 5 0 0 千円 内) 受託収益 3,730 千円
就業延人員	6, 0 0 0 人日

3. 重点事項

- (1) 会員拡大
- (2) 就業機会の拡充
- (3) 安全・適正就業の徹底
- (4) 普及啓発活動の推進
- (5) 就業技能の向上と人材育成
- (6) デジタル化の促進
- (7) 新しい契約方式への移行に対応する体制整備

4. 事業実施計画

(1) 会員拡大

会員の高齢化に伴い、無理なくより長く働ける就業を可能にする、働く場の確保に努めます。また、センターの魅力を高め、退会抑制に重点的に取り組みます。

- ① 夫婦会員制度
- ② ゴールド会員制度
- ③ 「会員優待割引制度」協力店舗（施設）の拡大
- ④ 石巻市のイベント（大漁まつり）での普及啓発チラシの配布
- ⑤ 「^{いち}1・^{いち}1運動」の継続
- ⑥ 「健康感謝のつどい」の開催
- ⑦ 賛助会員の拡大と連携強化

(2) 就業機会の拡充

受託事業の目標達成に向け、会員及び役職員がそれぞれの役割に応じた就業先の拡大及び開拓に努めると同時に、会員の意識やニーズの変化に対応できる就業先の拡大に努めます。

- ① 現契約者の継続確保
- ② 多様な分野の新規就業開拓
- ③ 女性会員の就業先の確保

(3) 安全・適正就業の徹底

「危険有害な仕事は受けないこと」を徹底するとともに、安全意識の高揚と安全対策の一層の推進を図り、会員の年齢や健康状態に配慮しながら、事故を未然に防ぎ、安心・安全なシルバー事業の確立を図ります。

- ① 安全祈願祭 4月2日（水）
- ② 安全大会の開催 7月2日（水）
- ③ 安全適正就業委員会及び職員による作業現場巡回
- ④ 「安全だより」の発行（年4回）

- ⑤ 「安全標語」の募集
- ⑥ 事故の未然防止及び事故についての検証と対策の徹底
- ⑦ 「適正就業ガイドライン」に沿った就業の推進

(4) 普及啓発活動の推進

センター事業の目的、活動を広く地域に周知するとともに、新規会員の獲得や就業先の拡大を目指し、積極的に普及啓発活動を展開します。

- ① ホームページの充実
- ② ボランティア活動の実施 10月18日（土）
- ③ 広報誌「シルバー通信」の発行（年4回）
- ④ 地域説明会の開催（河南地域）
- ⑤ 女性対象入会説明会の開催
- ⑥ イオンモール石巻店での広告放映
- ⑦ 地元新聞を利用した普及啓発活動
- ⑧ 石巻市が作成する封筒に広告掲載した普及啓発活動
- ⑨ 石巻市JR時刻表に広告掲載
- ⑩ 高齢者合同企業説明会への参加
- ⑪ 関係機関に普及啓発チラシの設置（市内12ヵ所）

(5) 就業技能の向上と人材育成

会員が発注者からの様々なニーズに対応できるための各種研修・講習会等を開催し、会員の技能習得やスキルアップ、人材育成に取り組みます。

また、就業にこだわらない研修会にも取り組み、会員が気軽に訪れる居場所としてのセンターを目指します。

- ① 会員として就業する際の心構え等の習得を目的とした研修会
 - ・新入会員研修会
- ② 職種別の技能取得やスキルアップを目的とした講習会
 - ・空き家管理講習、刈払機講習、障子張替え講習、筆耕勉強会等

③ 発注者への基本的な対応の習得を目的とした研修会

- ・ 接遇研修会

④ その他の講習会及びセミナー

- ・ スマホ教室、救命救急講習、疲労回復健康講座等

(6) デジタル化の促進

新しい契約方式への円滑な移行などを契機に、業務の効率化に努めるとともに、会員のデジタル化への取り組みや会員クラウドサービスの利用を促進します。

(7) 新しい契約方式への移行に対応する体制整備

いわゆる「フリーランス新法」を踏まえた契約方法の見直しを推進します。

具体的には、シルバー人材センターが発注者から受託した業務を、会員に再委託する現行の契約方法を見直し、発注者と会員との間で直接的な契約関係が生じるよう、関係機関と連携を取りながら規程等の整備を進めてまいります。